

適正使用に関するお願い

ラパリムス錠1mg(以下、「本剤」)は、腫瘍細胞の増殖、血管新生を調節するキナーゼであるmTOR(mammalian target of rapamycin)の阻害剤で、2014年7月に「リンパ脈管筋腫症」を効能・効果として製造販売承認を取得しました。

本ガイドは、本剤を適正に使用いただくため、投与対象患者の選択、投与前の注意事項、投与方法、投与期間中の注意事項、特に注意を要する副作用とその対策等について解説しています。本剤の適正使用と患者さんの安全確保のためのガイドとしてご活用いただきますようお願いいたします。

製品サイト(<http://rapalimus.jp/>)では本剤を初めて処方される方のために、リンパ脈管筋腫症及び本剤に関するe-learningを提供しています。十分な知識をもって本剤を適正に使用いただきますよう、e-learningの受講をお願いいたします。

なお、本剤の投与を受ける患者さん又はそのご家族の方に対しては、本剤の効果とともに発現する可能性のある副作用及びその対策等について十分にご説明いただき、同意を得てから投与を開始してください。

また、本剤発売後の一定期間は、使用実態下での安全性、有効性の確認のため、本剤投与症例を全例登録する使用成績調査を実施いたします。

「警告」、「禁忌」、「効能・効果」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」及び「副作用」の詳細は最新の添付文書でご確認ください。

1. 適正使用のための治療の流れ

本剤投与にあたっては、最新の添付文書にて詳細をご確認ください。また、警告・禁忌を含む使用上の注意の改訂に十分ご留意ください。

